

「防火教室」

10月23日（水）に、少年消防クラブの第2回防火教室が行われました。学校の中にある防火設備を見て回って説明を受けました。また三角巾を使って応急手当の方法を学びました。



直接圧迫止血法のやり方を教えてもらいました。どれくらいの強さで押さえればよいか消防署員の方にやってもらい、次々と友達に伝えました。頭部からの出血の手当も実習しました。



火災報知器の扉を開け、消火用のホースが収納されているのを見ました。消化器や煙探知機、防火扉なども確認しました。



職員室にある火災受信機も見ました。火災報知器を押した場所がすぐわかり、素早く対応できることがわかりました。